

安心とチャレンジできる地域づくり

視察ポイント
 マーケット内に、住民が作った生鮮野菜や手芸品を販売できるチャレンジスペースがある！

- ・かなりチャレンジする場も用意されているが、安心感もあり、いいバランスだった
- ・若い方（20代～30代）等が積極的に参加や活動ができる地域づくりを真似したい
- ・ともにマーケットみたいに、買い物する店内にチャレンジスペースがあると、幅広い世代で関われそう
- ・楽しむこと、やりたい人、やりたいことの応援する仕組みは真似したい
- ・みざわチャレンジ応援金というのがあった
- ・起業したい人たちを応援する仕組みがある



みらいと奥出雲（起業創業支援拠点施設）や、金吉屋リノベーションでの、若者が自分たちで作ったチャレンジスペースなど、誰かのやりたいを応援する仕組みが地域にたくさん！

奥出雲町 三沢地区



- ・地域づくりが行政任せではなく、若者を中心に活躍しているところが素晴らしい
- ・若い人がリーダーシップを取り、地域の発展に頑張っておられることに感動をおぼえた
- ・若い方がエネルギーに楽しんでやっていたので、まとまっていると思った
- ・高齢者のために頑張っている人、自分たちが楽しみながらやっていたことが活性化に繋がっている
- ・若い方が取り組んでいる地域食堂やBARがあると思った
- ・イベントとつなげる販売力は真似したい

若者の力×地域活性化

視察ポイント
 住民の健康を支え、そして楽しみも支える地域食堂。メニューは管理栄養士の考案！

視察ポイント
 マーケット内に、子どもの遊べる場所や読書スペースにもなる、コミュニティスペースがある！

- ・吉川さんのように、すぐには出来ないかもしれないけど、住民が集まれるかつ買い物できる場所を作りたい
- ・地域に根差した商店、地域住民から必要とされる商店を作りたい
- ・みんなのつどいの場があったり、多世代でつくっている場だと応援したい
- ・みんなが集まり、盛り上げることができる店を作りたい
- ・三沢地区のように、誰かが地域のために頑張っているお店だと応援したい
- ・どんな人も胸を張って頑張っている姿は、東峰村に持ち帰りたい

買い物支援×地域の繋がり

コミュニティスペース「和」では、地区サロンに場所を提供している！



移動販売には、NPO 法人ともへのスタッフと、みざわ小さな拠点づくりの会のスタッフが同乗！



- ・移動販売が自宅まで来ると便利 ・見守りやちょっとした困りごとのお手伝いもしている
- ・買い物だけでなく、地域全体を作っていく大切さを感じた ・移動販売で冷凍食品も販売したい
- ・買い物拠点と移動販売の共同運営による食品ロス削減は真似したい
- ・移住者を移動販売の店員にすることで、地域とのつながりも作ったりしている
- ・地域ビジョンに対して、NPO、社団等々、実働隊がある
- ・村の地域おこし協力隊や集落支援員の役割を見直す必要があるのではないか

視察ポイント
 移動販売や店舗で売れ残った食品は、ともにが運営する地域食堂での利用や、介護施設へ提供される！

移動販売×地域の見守り